

・研究に用いる情報の送付方法

本研究で取得した情報は UMIN センターによる INDICE を利用し、個人が特定できないように加工したデータを、Web 上でオンライン登録を行います。施設情報は毎年各病院へのアンケート調査（Google フォーム）として収集されます。

・情報の保管及び廃棄

収集したデータは管理者が対応表を用いて匿名化を行い、収集したデータ及び対応表はパスワードによるロックのかかるパソコン内に保管します。必要に応じて印刷したものも保管しますが、集中治療部内の金庫にて保管します。

保管期間は研究終了・中止後 5 年間、もしくは成果について学会発表等の報告を行った最終日から 3 年が経過した日のいずれか遅い期日までとします。

資料の廃棄方法は、電子データの削除および細断、焼却による物理的破壊により行います。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われられないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

問い合わせ先では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

- （１）研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 ※他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- （２）研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- （３）研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明

- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知
- ①試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
 - ②利用し、または提供する試料・情報の項目
 - ③利用する者の範囲
 - ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
 - ⑤研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法